

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2091700027		
法人名	佐久浅間農業協同組合		
事業所名	JA佐久浅間グループホーム新子田の家		
所在地	長野県佐久市新子田892-2		
自己評価作成日	平成 24年 9月 6日	評価結果市町村受理日	平成 24年 11月 15日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaiakensaku.jp/
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 24年 10月 11日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

平均年齢 平均介護度 認知症の進行に伴い、身体機能の低下が目立ちます。その為皆で外へ散歩、外出は少なくなりましたが、計画の立案から準備まで、職員の頑張りもあり月に1回は実現しています。(ピクニック、お花見等)多目的ホールを利用して、ボランティアの方々による歌の会や、踊りの披露、お抹茶の会、隣の保育園七夕送り、お祭りや区の文化祭、盆踊り等にご招待頂き、ホームへ地域の方が訪問して頂く機会を多くして、地域、社会との触れ合いの機会が持っています。2ユニット合同での食事会(BBQ、敬老会、お寿司バイキング等)を企画したり、毎足の運動でユニット間を移動して一緒に体操を行ったり、ユニット同士の交流をしています。人と触れ合う事を大切にしています。また、個人の生活リズムを尊重しながら一つの家に住む者同士、助け合い補いあう事を大切にして支援をしています。入居者全員が毎日を朗らかに、健やかに和やかに生活出来る様職員一同頑張っています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

黄金色に色づいた田園に囲まれた地域のシンボリックな八幡神社の近くに前事業者から引き継いで今年4年目を迎えた当ホームがある。第4回納涼祭の案内を回覧板で地域に廻していただき住民や家族など200名あまりが来場し屋台や出し物の歌や踊り、太鼓を愉しんでいただくことが出来た。利用者は地域の盆踊りに参加したり八幡神社の奉納相撲を見に出かけている。また近くの保育園園児たちも節分にホームを訪れたり、七夕に笹を持って来訪したり、運動会にも招待をいただくなど和やかな交流が続いている。野菜の差し入れを頂いたり気軽に声を掛けていただいたり隣近所とのお付き合いもごく自然に行われている。健康管理に関しては協力医の往診や訪問看護の定期的な訪問で24時間365日のバックアップ体制が整えられており、利用者、家族、職員は安心して生活できている。管理者は認知症についての知識を活かし消防団員や市の介護者教室参加者、法人全体の職員など、多くの人々に対し認知症サポート研修の講師を務めている。また、体験学習の生徒の受け入れを行うなど認知症啓蒙活動にホームとしても貢献している。ホーム独自に考案した個別介護マニュアルである支援内容標準書(食事、排泄、入浴清拭、整容更衣、移動乗移、医療、家事作業の7項目)が作成され統一した支援に役立っている。職員は利用者一人ひとりの支援内容を共有しており、どの職員が対応しても同じ内容で利用者本人が安心して落ち着いてケアを受けることが出来ている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらい 3. 家族の1/3くらい 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			